

せきしん



肝疾患 (後編)

ウイルス性肝炎について

赤心堂病院 内科診療部長 山内篤

前編では、肝機能障害とは何か、その症状、治療などについて述べました。後編では、今話題のウイルス性肝炎についてお話ししようと思います。

1 ウイルス性肝炎

ウイルス性肝炎は、一過性感染と持続感染があります。一過性感染はウイルスに感染したあと前編で述べたような疲労感や、だるい、

吐き気、食欲がない、黄疸、全身がかゆいといった症状が出現します。そして急性ウイルス性肝炎として経過し、自然にウイルスが排除され症状は消え、自然治癒に至ります。一時的な感染ということになります。持続感染はウイルスが排除されず体内に残ってしまう状態で、慢性肝炎また肝炎を発症していかない状態をウイルスキャリアといいます。症状は軽いか無症状で経過します。

最近メディアなどで目にするB型、C型肝炎ウイルス以外の肝炎は、A型、D型、E型、EBウイルス、サイトメガロウイルスなどが原因となります。稀にヘルペスウイルスなどでも肝炎が生じることがあります。A型は、生がきや輸入貝類、E型は獣の肉などを経口摂取することで感染することが知られています。E型は山村よりも都会のグルメの方に発症するケースが報告されており、両者とも慢性化、キャリア化することは少ないと言われています。

私たちがよく耳にする最も多いウイルス性肝炎は、B型肝炎、C型肝炎ですね。他のウイルス性肝炎の慢性化は稀なのですが、B型、C型は慢性肝炎やウイルスキャリアに至ることがあります。我が国にはB型慢性肝炎患者さんとウイルスキャリアは約130万人、C型慢性肝炎患者さんはだいたい減って約150万人存在するといわれています。症状はあまり無

く、慢性肝炎あるいはウイルスキャリアであるということになかなか気付きません。そして、徐々に肝硬変に進行し、浮腫、腹水、肝性脳症や食道胃静脈瘤などが出現し、初めて気が付くということも決して珍しくはありません。

2 B型肝炎

B型肝炎ウイルスは主に血液や体液から感染します。同じ空気を吸ったり、触ったりするだけで感染することはありません。B型肝炎ウイルスは、母親の血液が産時に赤ちゃんの体内に入ることによって感染するため、母子感染（垂直感染）とも呼ばれます。我が国では1985年よりB型肝炎母子感染防止事業として、公費による総ての妊婦のB型肝炎表面抗原検査を開始し、1986年にはB型肝炎ウイルスキャリアの母親から生まれるお子さんを対象として、B型肝炎ウイルスワクチンおよび抗HBs人免疫グロブリン投与を開始しました。その結果、母子感染は激減しました。その他、水平感染といい、性交渉、覚醒剤注射のための注射針の使い回し、タトゥー、ボディピアス、医療従事者の針刺し事故でも感染します。免疫機能正常の成人に感染しB型肝炎となつた場合、おおよそ一過性感染で治癒します。しかし、最近、欧米型のB型肝炎ウイルス（ジェノタイプA）に感染したパートナーとの性交渉で感染し、慢性化する若い人が増えています。セックスワーカーとの性交渉なども問題となります。また急に悪化し重症肝不全となることも稀にありますので、注意が必要です。さらにB型肝炎は進行し肝硬変となり、肝癌が発生することがあります。

輸血を含め医療行為による感染は、最近はずつかりとした感染対策が取られており、ほぼなくなっています。B型肝炎はワクチン接種による予防が可能です。

治療は、肝庇護療法(強力ネオミノフェーロンCの注射、ウルソ内服)、インターフェロン治療、核酸アナログ製剤内服などがあります。C型肝炎ウイルスと異なり体内(肝臓)から完全排除はできません。血液に暴露される機会のある職業の方はワクチン接種が望まれます。

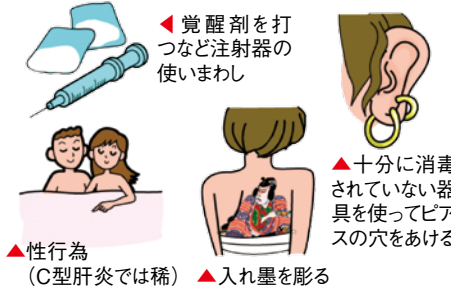
治療は、肝庇護療法(強力ネオミノフェーロンCの注射、ウルソ内服)、インターフェロン治療、核酸アナログ製剤内服などがあります。C型肝炎ウイルスと異なり体内(肝臓)から完全排除はできません。血液に暴露される機会のある職業の方はワクチン接種が望まれます。

3 C型肝炎

C型肝炎ウイルスはB型肝炎ウイルスと同様に主に血液を介して感染します。B型と同じように覚醒剤注射のための注射針の使い回し、タトゥー、ボディピアス、針刺し事故などで感染することがあります。なお、現在は感染対策が十分取られており、輸血や医療行為での感染はほぼなくなっています。また、感染力が弱いウイルスであり、B型と異なり母子感染、性交渉による感染は少ないといわれています。

ウイルスの自然排除率は約20〜30%で、70〜80%は慢性肝炎となり、年月と共に肝線維化が進み、20〜30年後には約60%の方が肝硬変に至ります。そして肝硬変になると1年に約7〜8%の患者さんに肝細胞癌が発症します。また、

現在も考えられる感染経路



慢性肝炎からも発症することがあります。治療はB型と同じ肝庇護療法以外に、我が国では1992年から半年間のインターフェロン単独療法が開始となりました。しかし、有効率は約5%程度(1型)と成績は思わしくなく、副作用も多くあり、患者さんにとってはつらい治療でした。

その後治療法が進歩し、ペグインターフェロンナリバピリン内服+直接作用型内服薬治療が行われるようになり、治療期間は24週間でしたが、成績はすいぶん上がりました。しかし最終的には、1型高ウイルス量の方で約70%前後の治療率と、満足のいく成績ではありませんでした。

2014年暮れに、インターフェロンを使用せず直接ウイルスに作用し、ウイルス増殖を抑える非常に効果の高い直接作用型抗ウイルス薬(DAA)が発売されました。さらに次々と新しいDAAが発売され、現在では国内で治療した患者さんの95〜97%前後が完全治癒に至っています。しかも、この薬剤はインターフェロンと比べ、目立った副作用がなく患者さんにとっても、処方する医師にとってもストレスなく使用できます。さらに、C型肝炎ウイルスには1〜6型までありますが、総ての型のC型肝炎ウイルスに有効な内服薬も昨年暮れに発売され、C型肝炎は治癒する時代となりました。

当院では、2014年暮れから現在まで約80名前後の治療終了ないし治療中の患者さんがおられますが、国内成績と同様に、治療が終了した患者さんの95〜97%が完治しています。しかし、完治しても長期に感染状態があった患者さん、高齢の方、飲酒の習慣がある方、肥満の方に発症する例があり、残念ですが当院では完治した

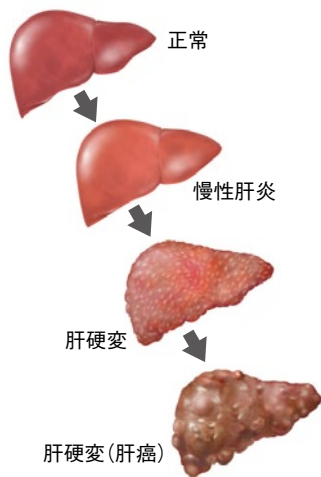
患者さんのうち3例が発症しています。また肝細胞癌治療後にDAA治療を行い、ウイルス排除に至ったのですが癌が再燃している方もおり、慎重な経過観察が必要です。

これらの薬は1錠約8000円〜2万円もする非常に高額なものです。保険で治療するとしても12週間の治療ですのでかなり高額です。しかし、我が国には肝炎治療費助成制度があり、申請により受給者証が発行されると、かかる医療費は月1万〜2万円で済み、負担は軽減されています。



ウイルス性肝炎の方は禁酒しなければいけません

治療でこの流れを断ち切りましょう!!



最近テレビや雑誌で、C型肝炎は治ります、などといった内容や、B型肝炎に関連してCMや広告が掲載されているのを目にすることが多くなりました。過去にB型肝炎、C型肝炎の可能性があるとされたことがあり、健診などで肝酵素AST/ALT値が高い、そして過去に輸血などを受けたなど、心当たりのある方は是非とも内科外来を受診し、B型またはC型肝炎ウイルス検査を受けることをお勧めします。

特定健康診査・特定保健指導を実施しております

● 特定健康診査について

川越市では特定健康診査・特定保健指導（ときもいきいき健診）、後期高齢者健康診査を実施しておりますので、この機会にぜひご利用ください。

★詳しくは、川越市より各家庭にお送りしております平成30年度「健康づくりスケジュール」でご確認ください。

実施期間 平成30年6月～翌年1月まで

- 川越市国民健康保険加入：40歳～74歳の方
 - セットA（基本項目）…………… 自己負担金無料
 - セットB（セットA+心電図・眼底検査）…………… 自己負担金500円
 - セットC（人間ドック）…………… 自己負担金8500円
(全て税込み)

- 川越市後期高齢者健康保険加入：75歳以上の方
 - 基本健診…………… 自己負担金無料
 - 人間ドック…………… 自己負担金7500円
(全て税込み)

※あわせて、川越市のがん検診もご予約可能です。

70歳以上の方は無料です。

- NEW ● 胃がん検診（胃部レントゲン検査） 2000円
- 乳がん検診（マンモグラフィ検査） 1600円
- 子宮がん検診 1100円
- 大腸がん検診 300円
(全て税込み)

※胃がん検診（内視鏡）は、川越市に事前お申し込みの上、当選された方のみとなります。

期間終了間際は大変混み合います。早めのご予約をお願い致します。

ご不明な点などお気軽にお問合せください

特定健康診査のお問い合わせ先：受付 **049-243-5550**

● 特定保健指導について

特定保健指導とは、特定健康診査でメタボリックシンドロームのリスクが表れはじめた、または高くなってきたと判定された人に生活習慣を改善してもらうためのプログラムです。

今回の健診の結果、川越市から“特定保健指導利用券”が届きましたら、ぜひ当健診クリニックをご利用ください。

保健師または管理栄養士が一人一人に合わせた内容でサポートさせていただきます。

生活習慣病の予防ができれば大切なあなたの健康を守り、将来の医療にかかる費用や、通院にかかる時間を節約できます。今ならまだ間に合います!!

生活習慣のプチ改善で10年後、20年後あなたの未来を変えていきましょう!!

ご予約はお電話にて承ります。お気軽にお問い合わせください。お待ちしております。



特定保健指導のお問い合わせ先：**049-256-7277**



赤心堂総合健診クリニック (日本総合健診医学会：優良認定施設)

人間ドックのご案内

受診される方へ

●完全予約制

すべて予約制になっております。受診セットをお送りするのに日数を要しますので、ご希望日が決まりましたらなるべく早くお知らせください。

●予約申し込み

毎週月曜日から土曜日の間、午前9時から午後4時30分まで電話で予約の受付をしております。健康保険組合、共済組合などの団体や事業所に所属の方は申し込み方法を勤務先にお尋ねください。

●健診日時

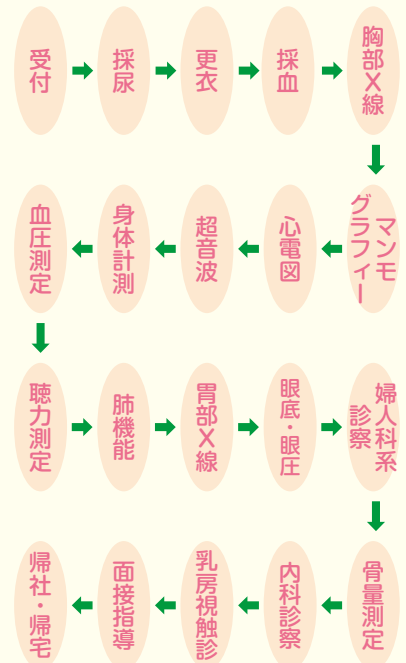
健診日は日曜、祝日を除く毎日、朝8時30分から受付いたします。お帰りになれる時間は遅くとも午後2時30分頃です。

●婦人科検査

子宮がん、乳がんなどの婦人科検査を同時に受診ご希望の方は、予約受付の際にお申し出ください。なお、婦人科検査料金は、別途加算となります。

検査項目	検査内容とチェックされる病態
問診票	問診票記入により貴方の現在の健康状態、既往症・主訴・家族歴・環境などをチェックします。
消化器系	胃部X線撮影で胃部・食道・十二指腸の異常がないかどうかをチェックします。 便潜血反応で大腸・直腸の異常がないかどうかをチェックします。 超音波検査で胆のう・肝・腎・膵臓・脾臓などの異常がないかどうかをチェックします。 血液検査で ① 脂質代謝・糖尿病・肝・腎・膵臓などの機能・悪性腫瘍などをチェックします。 ② 貧血・血液疾患などをチェックします。 ③ リウマチ・痛風・感染症などをチェックします。
呼吸器系	胸部X線撮影で胸部疾患をチェックします。 肺機能検査で肺の働きなどをチェックします。 喀痰検査の細胞診で悪性疾患の検査をします。
心脈管系	心電図計・血圧計で高血圧・低血圧・心筋梗塞・狭心症・心臓肥大・心拍数・不整脈などをチェックします。 眼底カメラ・眼底検査で動脈硬化・網膜疾患・眼底出血・白内障・緑内障・高血圧・糖尿病性疾患などをよりチェックします。
腎泌尿器系	尿検査で腎障害・尿路系疾患などをチェックします。
内科診察	心音・呼吸音・腹部の触診をチェックします。
婦人科系	内診により子宮筋腫・卵巣のう腫などを検索します。 子宮細胞診検査により子宮がんをチェックします。 乳房視触診・マンモグラフィーにより乳がんをチェックします。

●受診の流れ



(注) 契約健康保険組合により検査項目が異なる場合があります。順序が変わることがあります。



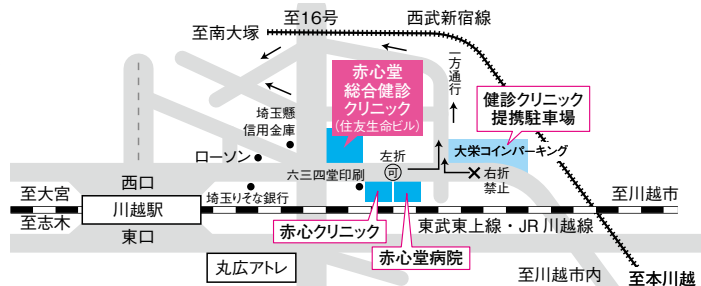
待合室

社会医療法人社団 尚篤会

赤心堂総合健診クリニック

健康保険組合連合会指定施設
共済組合 各健康保険組合指定

日本総合健診医学会 優良認定施設
人間ドック学会認定医 人間ドック健診情報管理士
マンモグラフィ検診施設画像認定施設
読影認定医師・認定技師



お問い合わせ先：TEL 049-243-5550

看護師・助産師の皆さんを募集しております。患者さんのために一緒に働きませんか。

当院は埼玉県より「多様な働き方実践企業」最高ランク「プラチナ」を認定されています。

「多様な働き方実践企業」認定制度とは

・この制度は、仕事と子育て等の両立を支援するため、短時間勤務やフレックスタイムなど、複数の働き方を実践している企業等を県が認定するものです。

認定基準について



- (1) 女性が多様な働き方を選べる企業
- (2) 法定義務を上回る短時間勤務制度が職場に定着している企業
- (3) 出産した女性が現に働き続けている企業
- (4) 女性管理職が活躍している企業
- (5) 男性社員の子育て支援等を積極的にしている企業
- (6) 取り組み姿勢を明確にしている企業

認定区分について

該当する基準の数に応じて、以下の3つの認定区分に分かれています。

- (1) プラチナ…認定基準全てに該当
- (2) ゴールド…認定基準のうち4つ以上に該当
- (3) シルバー…認定基準のうち2つ以上に該当

病院理念

一、私達は赤心（まごころ）の気持で患者様に接し、常に患者様の立場を尊重することに努めます。

二、私達は新たな医学知識と医療技術を習得し、地域の方々の健康と福祉の増進に努めます。

三、私達は患者様の知る権利を尊重し、お互いの信頼に基づいて納得していただける医療の提供に努めます。

四、私達は地域において、他の関連機関と連携して効果的な医療の実現に努めます。

日常訓

一、まごころで奉仕する施設

二、いつでもかかれる施設

三、皆様から選ばれる施設

社会医療法人社団尚篤会
赤心堂病院

当院には安心して勤務できる条件があります

- 研修制度の充実 (教育年間計画)
- 段階的な教育計画で専門知識と技術が身につく自立できます
- 認定、専門コース希望者に安心して学べる支援制度の充実
- 保育所 (24時間) の充実 (育休明け～)
- 時間外勤務の減少 ● 有給休暇消化できます

詳細はホームページの「採用情報」をご参照ください。

<http://www.sekishindo.or.jp/>

社会医療法人社団 尚篤会

赤心堂病院

住所／川越市脇田本町25-19
TEL.049-242-1181 (大代表)

- 診療科目 外科・整形外科・リウマチ科・産科・婦人科・内科・循環器科・消化器科・消化器外科・呼吸器科・泌尿器科・肛門外科・脳神経外科・小児科・皮膚科・乳腺科・専門外来(糖尿病・乳腺外来・ストーマ外来)・内視鏡外科・麻酔科・形成外科・放射線科・リハビリテーション科

● 特殊治療装置室

人工透析室・CT室・MRI室

● 第二次救急病院指定

● 各種学級 母親学級、糖尿病教室

赤心クリニック

*循環器科・泌尿器科・人工透析施設
住所／川越市脇田本町25-18
TEL.049-242-8601

赤心堂総合健診クリニック

*健診専門施設
住所／川越市脇田本町23-1
TEL.049-243-5550

上福岡腎クリニック

*人工透析専門施設
住所／ふじみ野市霞ヶ丘1-2-27 ココネ上福岡2F
TEL.049-261-2300

ご不明な点はその場でお問い合わせ下さい

